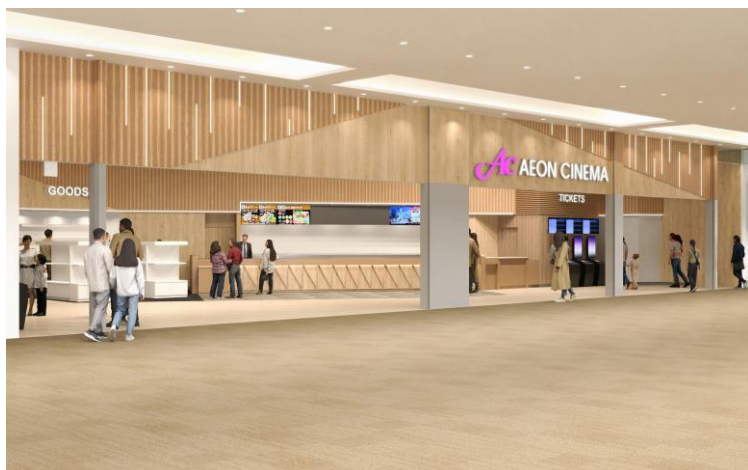


2025 年 7 月 14 日
イオンエンターテイメント株式会社

“富士山に一番近い※シネマコンプレックス”
「イオンシネマ富士宮」7 月 18 日（金）リニューアルオープン
落ち着いた空間とより便利な最新設備で心満たされる劇場体験を



全国に「イオンシネマ」96 劇場を展開するイオンエンターテイメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 藤原信幸）は、「イオンシネマ富士宮」（静岡県富士宮市）のロビーフロアを一新し、2025 年 7 月 18 日（金）にオープンいたします。

富士山のふもとに位置し、今年ちょうど開業から 15 周年を迎えた「イオンシネマ富士宮」。劇場のある「イオンモール富士宮」の改装に合わせ、“富士山に一番近い※シネマコンプレックス”として装いも新たに生まれ変わります。

木材を多用した落ち着いた空間のあるロビーフロアの正面には、「訪れるたびに、心が満たされる映画館」をテーマに、富士山を模した壁面デザインを取り入れ、安らぎを感じさせる空間をご提供します。また、DX の推進による次世代型オペレーションを目指し、「セルフオーダー」などの最新システムを導入。お客さまの利便性をさらに向上させています。

○「イオンシネマ富士宮」リニューアルの特徴

・富士山のふもとのシネコンにふさわしい空間デザイン

新劇場のテーマは、「訪れるたびに、心が満たされる映画館」。
地元住民にとって富士山のような、日常の風景でありながら“心のよりどころ”として存在する劇場を目指します。

ロビーは明るい木目調の空間が温かみを感じさせ、富士山の五合目を想定した、雄大でスタイリッシュな壁面デザインがお客さまをお迎えします。

スクリーンへ向かうコリドール（通路）にも、富士山をモチーフにした内装デザインを採用。山頂を目指すような非日常に入り込むイメージを膨らませてくれます。

飲食売店やグッズコーナーは、映画を観ない方も気軽にご利用いただけます。



※富士山頂を起点とした距離に基づく。当社調べ。

・飲食売店の「セルフオーダー」「モバイルオーダー」やチケットレス入場で利便性を向上

劇場運営の一部を自動化することにより、業務オペレーションの効率化とお客さま満足度の向上を同時に実現する DX の取り組みを実施。提供サービスのさらなる品質向上を図ってまいります。

◇飲食売店に「セルフオーダー」「モバイルオーダー」を導入

設置型のタッチパネル端末でオーダーと決済ができる「セルフオーダー」と、ご自身のスマホでオーダーから決済まで完了する「モバイルオーダー」システムを採用。待ち時間が少なく、スムーズなご購入が可能です。映画鑑賞用はもちろん、テイクアウトにもご利用いただけます。

◇自動ゲートによるチケットレス入場

オンラインチケット予約購入システム「e 席リザーブ」ご利用のお客さまを対象に、発券の手間を省略。混雑を避けたスムーズな入場が可能です。

◇グッズ売場を刷新

明るく見やすくなったグッズ売場は、飲食売店と同様に、映画をご覧にならない方もご利用いただけます。

○劇場の個性を生かしたロビーフロアが全国に続々登場！

イオンエンターテイメントは、地域のお客さまとの一層のコミュニケーション強化を図るため、劇場ロビーフロアのリニューアルに着手しています。

2025 年 3 月には大阪府守口市の「イオンシネマ大日」のロビーにアメリカン・ポップ調のフォトジェニックなダイニングスペースをオープン。映画の鑑賞後はもちろん、映画を観ない方も気軽に立ち寄っていただけるエンターテイメント空間を提供します。

さらに、今回の「イオンシネマ富士宮」に続き、「イオンシネマ広島」（広島県広島市）、「イオンシネマ江別」（北海道江別市）などで、それぞれ異なる個性を持って地域に愛される映画館を目指し、複数劇場のリニューアルを行う予定です。どうぞご期待ください。

イオンエンターテイメントは、これからもあらゆるエンターテイメントを通して、感動の輪をつくり、広げ、豊かなひとときをお届けする空間・映像・サービスを創造してまいります。

* 本プレスリリース記載の情報は発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。